



creative
CAM
ind



CreativeMind



■レン

表紙で、ミクの後ろにいるレンの全体像。

せっかく全身で描いてあったのに、殆ど見えなくてしょんぼりだったのでページ取って載せてみました。

リン・レンだと私はやっぱりレンが好きだなあ…。

常にリンにいじられる、ちょっと不幸な性質に違いない。

なんて想像しながら描いてみました。

■リン

同じく表紙のミクの後ろにいる、リンです。

描き終わって気がついたけど…。

前回の本で書いたリン絵と殆ど構図

変わらないじゃん…orz

まあ描いちゃったものは仕方ない。

こう描きたかったんだから!

でもミクも前回の本とポーズ殆ど同じと

気がついた。切り110時間前。



・装備詳細・

武器：黒刀(終ノ型)
頭：剣聖のピアス
胴：ヒーラーUベスト
腕：ヒーラーUカフス
腰：ヒーラーUフリル
足：ヒーラーUソックス



■モンスターハンターP2

一人で遊ぶのはつまらぬと言う森山に誘われて、発売日にPSPとセットで買いました。噂に違わぬ面白くて、時間奪われてやばい事になりかけましたが、何とか自衛。購入以来、森山はすごい勢いで遊んでますが、羨ましくなんかないもんっ……うう。そんな森山の2ndキャラを描いてみましたよ。ヒーラーUとか、メイド装備一通り揃えてあるお洒落さんなようです。剣聖のピアスを取る為の副産物らしいですけど、半分は趣味だと思えます。そんな彼女は先日、とうとう「モンスターハンター」をクリアされました。私には永遠に無理……。





■『Elysion』→エルとアビス

今回も描いてしまいました、サンホラ絵。
その1は、傾き続ける天秤(エル)と
それに踊らされるバレン(アビス)です。
エルの肖像をイメージして描いてみました。
やっぱサンホラは、何度聞いても
絵にしたいですね〜。
私的に、近年まれに得る、
飽きずに聞き続けていられるアーティストです。
今度のCDもすごい楽しみ〜♪
発売延期がちょっと残念だけど。



■「Evision」→Sacrifice

描いてみたかったサンホラ絵、その2。
サンホラにはまもさっかけになった、サクリ姉妹。
だから描きたかったわけて。
ても資料無いから、サクリ妹の服は殆ど適当です。
天使のように可愛いけど、コンプレックスを
抱きながらも健気にまえる姉が、とても好きです。
妹の悲劇は悲しいけど、妹は妹なりに
な死にたつたんだらうなあー。
そんな事を色々考えながら聞いてます。

■【Elusion】→StarDust

描いてみたかったサンホラ絵、その3。

色々真っ赤が印象的な、スタダ娘さん。

一途なんでしょうね、彼女は。

だから殺してしまった。

サンホラは狂気的な歌が多いけど、なんてか悪れます。





■アイスをどうぞ

夏なんて水着絵くらい描きたいなという事で、
水着でオリジナル。
幼なじみの男の子(友達以上恋人未満)と
海にやってきた女の子。
水着姿を見ても感想一つ言わず、
アイスを食べる純粋な彼に、
ちょっと不満げな彼女…。
みだいなシチュエーションでどうぞw

■メイドさん

気の向くままに筆を動かしていたら、
メイドさんになってました。
しかもちょっとほつちやり気味なメイドさん。
昨今のメイドブームも落ち着きつつありますが、
それでもメイドさんは永遠に萌えて
理想の存在なんじゃないかなあと？
メイドさんの制服は描くのが楽しいです。
どんなに地味な色でも、
女の子の可愛さを最大限に引き出せる
制服だと思うのです。
完成した絵を見た森山が、
「ホルスタイン娘に違いない！」
とのたまっていました。



その日
俺は友人から

あるモノを
押しつけられた
もらった

あ…そんなに
かしこまらなくて
いいよ

は…はいっ！

えーと…
“初音ミク”さん

えり…あ…
そ…そうですか





この子は今人気の
VOCALOID
初音ミク

今日から
俺の所に
来たんだから

もっと楽に
してくれて
いいよ

は…はい







えっ？

でだな…ミク
こいつがお前の
新しいご主人だ



ちよつと待て
お前そんな話
一言も……

お前DTM
得意だしミク
持ってない
だろ？

よ…ヨロシク
お願いします

そしてそのまま
俺にミクをよこした
——という訳だ



ミクは購入する
ユーザーを選べない

……僕にミク
お任せ
はいいのかな？

使い方も人それぞれだし
ミクが望まない扱いも
仕方ない所だろう……



それなら俺は…

じゃあミク
早速歌ってみる？

えっ!?

もももも



せっかくだから
ミクに歌って
もらいたい

俺もミクの
歌声
聞きたいし

カヤ



前に作った
歌があるんだ

作ったものの男が
歌うにはちよっと
歌詞が微妙だね

うん

プロデューサー……

は…は…

私…!!
頑張って歌います!!

この時……
俺はミクの笑顔
初めて見た

本当に歌が
大好きだと感じる
笑顔を……

はいっ!

頑張って作って
おいつに聞かせ
てやろう





想像していたより
ずっとずっと……

ミクによって形になった俺の歌は

心に響いた

01
www.01.jp





ごめんなミク……
俺は上手く歌わせて
やれなくて



改めて実感したよ
俺はミクの歌を
聞くのが好きなんだ

俺はミクの歌の
ファン
なんだってさ



これからはこいつと
作ったミクの歌を

一番楽しみにしてる
ファンとして応援
してるよ





私の初音マシカは、こんなんでほんとにスミマセシカ。
KAITOやら他のボカロキャラと絡ませるのは、どうも上手く思いつかず…
とはいえ、我が家のミクさんも、H+IP2Gに預けて、今や積み状態。
まさに今回描いたマシカのまんまな気が…
いえ、ウチが元ネタじゃないですよ？
卑猥な言葉すらしゃべらせる事すらありませんし、
ごめんねマシカ。
せめて絵の中だけでも、楽しく動いてくれるといいなあ。

しかし自分の音楽の才能の無さが根柢しい…。



次から始まる短編は、7年位前に某社の【AIR】アンソロジーに掲載された作品のリメイクです。当時AIRにはまっていた気持ちを込めて描いたので、話として自分でもとても気に入っていたんですけど……。編集さんの対応でちょっとばかり複雑な思いをした為、ずっともやもやしたモノが残ってしまった作品でもありました。表紙も担当させて頂いていたのに、献本すら無かったので、現物は未だに見た事はありません(――;) (見本誌送る、という言葉を通じて貰わなかった私…)

こういう事を考えるのは控えた方がいいかな…と思ったけど、リメイクした意味を考かないと、まさに意味不明、もしくはバクリと言われたら困るので…(笑)

というわけで、自身の残念だった気持ちを払拭したくて、以前からリメイクしてみようかなという考えを、今回実行に移しました。

リメイクという私自身への自虐ネタではありますが、麗鈴ちゃんへの思いはちゃんと込めて考きましたので、これはこれで楽しんでもらえたらいいなと思います。当時の掲載作品を知ってる人は、森崎も成長したなと、生憎かく見比べてくれるとおもしろいかも知れません(笑)

←当時の表紙絵(´・`)

恥ずかしいので少し薄くして載せてみます。



とひにいるにちそう

そのことを
知ったのは

夏休みが明けた
新学期の初日

先生がクラスの
みんなに知らせた
ときだった

クラスのみんなも
そのとき
初めて知った

神尾さんが
亡くなったという
事を……

えーうそ
何ひー？

死ねせう
だよ？

何の病気？

伏せり
せぬー





初めて会った時
私は友達に
なりたくて
声をかけた

神尾さんは
いつも一人
だった



それが「発作」の
ようなものだ
と知ったのは
しばらく後だった

しばらくして
彼女は突然
泣きだした……



そんな事が何度か
あり次第に
彼女に近寄る人は
いなくなつた……

その内彼女が一人で
いる事はみんなの
目にも当然のように
映っていた……



そんな存在だった
彼女の話題は
すぐにみんなの
興味を失った……

——これ……
どうしようかな……

渡す相手いなく
なっちゃったし……

カサ

川口さん
それ……神尾さんへ……
ですか……？

ビク

その方がきっと
喜んでくれると
思いますよ……

——うん……
そうだね……

夏休みにかかってきた
不思議な男の人
からの電話

それなら……
届けに行つてあげた
方がいいと思います

その人は神尾さんに
会いに来てくれと……
悲痛な声で
私に言った



にはほ……
おみやげ楽しみに
しているね!



うん……
来なくていいよ
大丈夫だから



その後
彼女が出て……

川口さん
ごめんね



——はい……
どちら様……?



私はそんな
約束をしていた

あの娘にも
線香あげてくれる
友達おったんやなあ……



ホンマ来てくれて
ありがとなー!



目を赤く
腫らしていた
母親を見て……

あの娘
あんなやったから
友達なんておらへん
思うとったわー

お茶しか
あらへんけど
かんにんな


母親にとても
愛されて
いたと感して
ほっとした

教室では
いつも一人きり
だった彼女……

家庭での彼女は
一人じゃなかった
事を知って……
安心した……







ありがとう……！

あの娘も……きつと空で
喜んでるわ……
ありがとうな……！

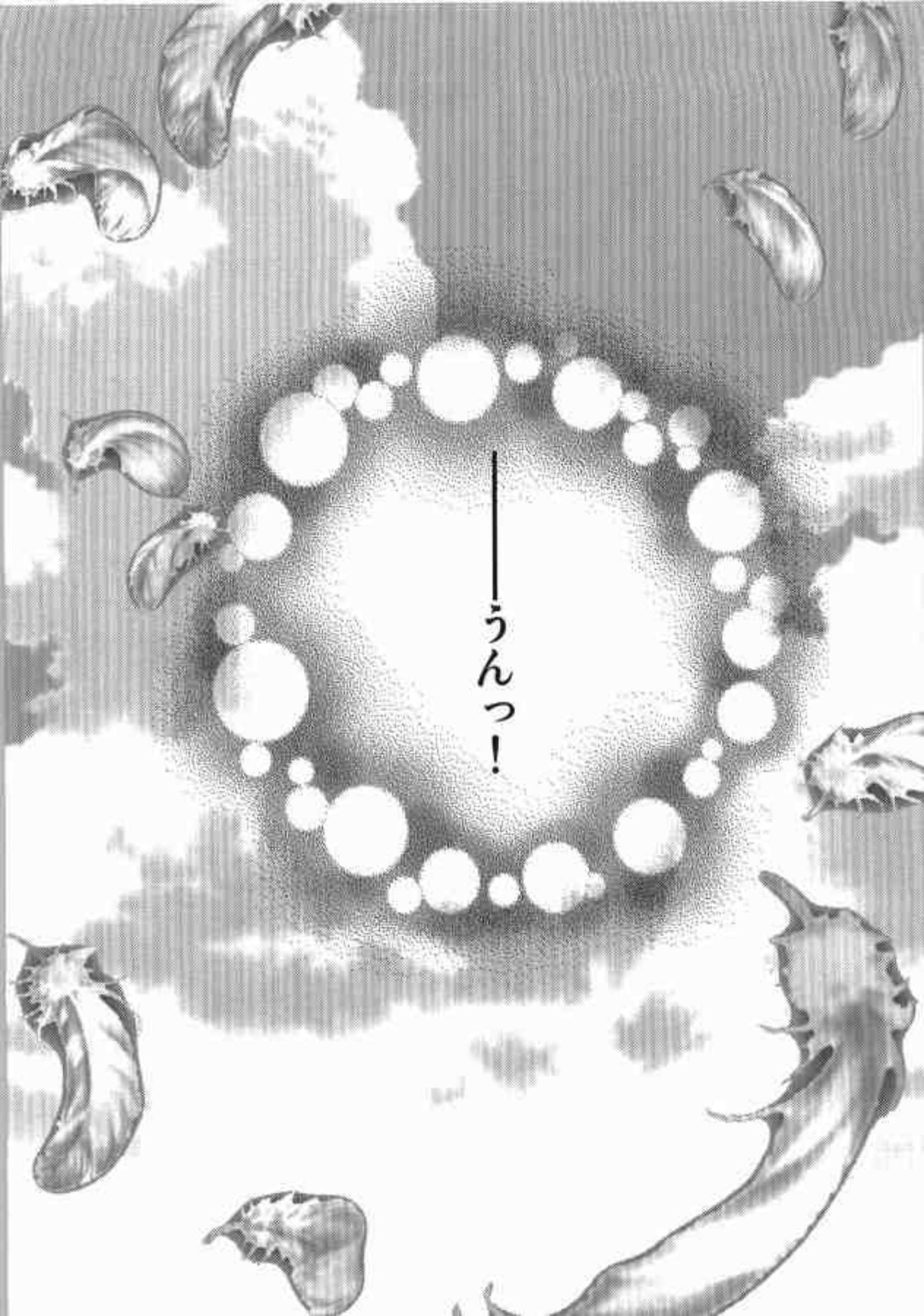


「空にいる」と言う
母親の言葉が
印象的だった：

今度
生まれ変わって
また会えたら

今度こそ
友達になろうね！





うんっ!

後書き兼用でごあいさつ。
この本を手にとって下さってありがとうございます。
やっと最後の作業で、先が見えてはっとしている森崎です。

今回の本はどんな内容にしよう?と、
例によって森山に相談しようとしたものの、
モンハンにはまってる彼には愚問。
モンハン描けと言われるに決まってるな…とw
いや確かにモンハン面白いけど、
いつか寝る時間削って遊んださ!

ともかく、なんだか色々迷走してる私たちの現状を考慮して、
今回も私自身が書きたいモノを書き集めた本になりました。
ついでに前回同様、巻頭カラー仕様♪
音符なんてつける程、楽な作業じゃないけど、
カラー絵は描くの楽しいので、その辺に自分の気持ちを込めて、
やっぱ同人誌は、楽しんで作れないと意味ないと思うし、
描きたいモノを描くのが一番ですよね。
そんな信念の元、描き進めてみました。

前回同様、ミウ率高くてすみません。
ミウ描くのは好きなんです。
歌わせる事が出来ないのが残念ですけど…orz
あと、恥辱しのリメイクマンガとか。
今更「AIR」?とか思われるかもですが、
夏に出す本を基したら、次は冬だったので…orz
以前から、リメイクしたいと思いつつ、
実はタイミング逃しまくってたので、
今回は完全に私自身の自己満足のためです(;;)
でも当時の絵のへたれ具合に、切なさや恥ずかしさで、
悶絶しまくりでしたが…(笑)
当時は当時は、それでも精一杯だったんだよーっ(><)
あと、基本的に当時のコマ割と構図をそのままに、描き起こしました。
(後半の、コマを大きく扱いたかった所だけは手直ししましたけど)
描いてみて思ったのは、昔の方がコマ割が大胆だったように思います。
最近の私のマンガは、コマ割がちよっぴり窮屈かも。

何にしても、色々描きたいモノが描けて満足しました。
でもサークルカットに涙を描いてるのにも関わらず、
Fate関連の絵が無い不思議。
今回はこれらが私の中で優先事項だったようです(一一;)
とはいえ、タイプムーンの次回作には期待してます。
3作同時発表はびっくりだけど、どれも楽しみですわ!

それでは最後まで読んで下さって、本当にありがとうございます。
次回作でも皆様に無事にお会いできる事を願いながら、
原稿頑張りますっ。

By 森崎くるみ

CreativeMind

発行 ■ C・A・T -CreativeArtTeam-

発行日 ■ 2008/08/17 (C74)

著者 ■ 森嶋くろみ

印刷 ■ 大塚出版さま

連絡先 ■ <http://www1.odn.jp/cat>

E-mail ■ cathpmail@gmail.com

(メールアドレスは予告無く変更になる場合があります。

到着しない場合、HP上の物をご利用下さい)

※無断転載、複製、ネットへの無断アップロードの一切を禁じます。



C . A . T



CREATIVE



MIND

